

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 6月 12日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
大阪市西区江戸堀1-23-37

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
サカタインクス株式会社
代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	サカタインクス株式会社 代表取締役 社長執行役員 上野吉昭
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	大阪市西区江戸堀 1-23-37

1 事業者の概要

事業所の名称	サカタインクス株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県米原市梅ヶ原2060番					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	6	4	5	※ 産業分類・細分類名称を記載
事業の概要	印刷インキ製造業					
従業員の数	74	人	操業時間	7.5	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	8	台	熱源設備	5	台
	コンプレッサ	5	台	空気調和設備	48	台
				照明設備	2615	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2022	年度	報告対象年度	2022	年度
	終了年度	2024	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

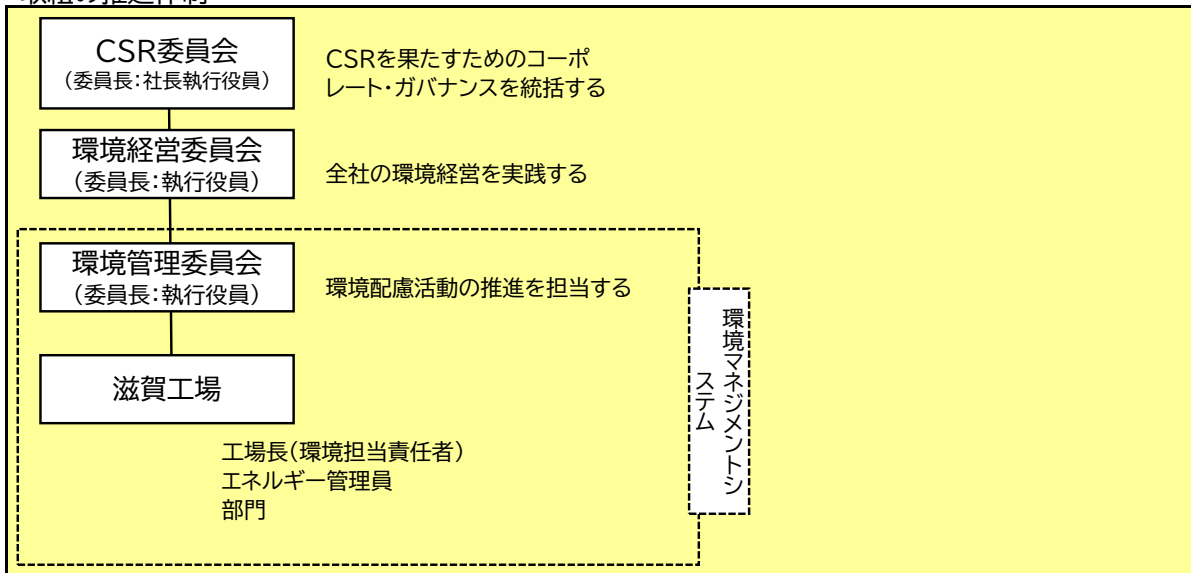
環境基本理念

サカタインクスは地球環境の保護を最重要経営課題と認識し、企業活動において、環境に配慮した取組みを継続的に推進する。

環境基本方針

1. 全社員は、地球環境の保護を最重要課題と認識し、行動する。
2. 環境関係の法規、条例および協定などを順守する。
3. 省エネルギー、廃棄物の減量化などにより環境負荷の削減に努める。
4. 環境に配慮した製・商品の開発に努める。
5. 環境目的・目標を定め、実施し、定期的な見直しにより環境の保護に努める。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・エネルギー使用量の見える化
- ・工場におけるデマンド監視システムによる使用電力管理
- ・再生可能エネルギーの導入(太陽光発電設備の導入)
- ・新設照明導入時のLEDの採用
- ・新設生産設備について、高効率モーターの採用
- ・環境マネジメントシステムの導入
- ・製造設備における攪拌時間、分散時間の短縮等高効率運転の実施
- ・滋賀工場内の省エネの意識・知識向上のための勉強会開催

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

取組項目	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1 プール改善	生産体制の再構築によるインキ生産設備、製造方法の合理化(H棟)	2022年度～2024年度	クーリングタワーインバータ化
2 プール改善	生産体制の再構築によるインキ生産設備、製造方法の合理化(J棟)	2022年度～2024年度	温水利用に伴う生産設備稼働時間の低減
3 運用改善	工程内ラインの不要な稼働時間の削減(照明、アイドリング、加熱削減等)(H棟)<デマンド監視システムによる節電対策>	2022年度～2024年度	エアコン温度、照明稼働時間見直し
4 運用改善	工程内ラインの不要な稼働時間の削減(照明、アイドリング、加熱削減等)(J棟)<デマンド監視システムによる節電対策>	2022年度～2024年度	エアコン温度、照明稼働時間見直し
5			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>「省エネ法」(エネルギーの使用の合理化に関する法律)に係る弊社取り組みに準じ、次のような目標を設定し達成を目指します。</p> <p>原単位：エネルギー使用量(原油換算) / 換算生産量(重量)</p> <p>目標：前年度実績に対して1%削減</p> <p>原単位の考え方は次の通りです。 多品種生産工場におけるエネルギー消費換算係数の考え方を導入しています。 原単位の指標(分母)は、生産部門においては品種ごとの生産量とし、非生産部門においては従業員数としており、これらにあらかじめ算出した換算係数を反映させて、分母を代表品種の単位である生産量(これを換算生産量と称する)に統一し、総合的な原単位を算出しています。</p>	<p>目標：前年度実績に対して エネルギー原単位 1%削減</p> <p>目標進捗:エネルギー原単位 1.27%増</p> <p>自己評価: H棟原単位(エネルギー(kL)/生産量(ton)) 3.15%減 J棟原単位(エネルギー(kL)/生産量(ton)) 0.06%増 L棟原単位(エネルギー(kL)/生産量(ton)) 26.54%増</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2022)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL 1,455	1,522				
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂ 2,256	2,067				
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂ 2,256	2,067				
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移						

備考 「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	管理厚生棟屋上 太陽光パネル設置	2023年末完工予定	
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2022)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	2,256	2,067				
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	2,207	2,123				
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

取組項目	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケ ジュール	
1			
2			
3			

(4) 業務で使用する車両の脱炭素化の取組

項目	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(2022)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
保有車両の数	台	1	1				
上記のうち 次世代自動車の数	台	0	0				
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

取組項目	実施計画		実績報告
	取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	総廃棄物排出量原単位を、2021年1月～12月に対して、 2022年1月～12月で1%削減<生産部門> 総廃棄物排出量を、2021年4月～2022年3月に対して、 2022年4月～2023年3月で1%削減<非生産部門>	<生産部門> 2022/1～12 <非生産部門> 2022/4～2023/3 <生産部門> 26.5%増加 <非生産部門> 12.2%削減
2	3R	工場から排出される廃棄物のリサイクル率99.5%(ゼ ロエミ)を継続	2022/1～12 リサイクル率99.8%
3	SDGs	滋賀工場内の省エネの意識・知識向上のための勉強会 開催	2022/1～12 毎月省エネ会議を実施
4			
5			